

に出せるのか疑問に思う。また同じ議論になれば、諸問題も延伸になるという、危険な状況だ。熟慮し、議会に臨んで頂きたい。

市民皆様の生活を考え、苦渋の決断であるが、賛成とせざるを得ない。

議会が否定した 再開案の計上は言語道断!

民主党・無所属クラブ
三葛 敦志 (所属3名・反対)

まず、9カ月の暫定予算という前代未聞の状況にならざるを得なかったことについて、市長の猛省を求める。

暫定予算とは、本来は単なるつなぎ予算であるべきなのに、様々なものを盛り込んだ内容になっている。特に、財政上の理由から議会であれほどまでに否定されていた国分寺駅北口再開案(C案)を、いわばどさくさ紛れに盛り込んでおり、暫定予算に賛成することが国分寺駅北口再開案の事実上見切り発車になってしまうような、(暫定予算だから反対できまいと)汚い踏み絵を迫る判断を議会に求めることは、言語道断だ。12月議会まで時間的余裕もない中、議会の再三の求めがあるにも関わらず今後やるべきことも道筋も明確に示さない市長をどうして信じていることができるのか。

財政問題を解決しないままの再開案の推進は、莫大な財政支出を伴う事業費を市民に押しつけることになり、市民生活に極めて重大な影響を与えることとなる。何ら解決策を示さず「努力する」「頑張る」と精神論に終始する市長の判断を認めることは、財政破綻を招きかねず、それは市民に塗炭の苦しみを与えるものだ。

職員人件費問題についても、多摩地域で最も高いままの職員給与を今年度は放置することになった。我が会派からは何度となく是正を求めたが、市長が聞く耳を持たず、市民に説明のつかない高給を維持したことは残念でならない。

もはや星野信夫氏には市長の資格がないと断じざるを得ない。

重大な問題点を前提とした 暫定予算

日本共産党国分寺市議団
やなぎ 孝義 (所属3名・反対)

《国分寺駅北口再開案について》

今回の暫定予算編成に当たっては、重大なルール違反がある。

国分寺駅北口再開案を巡って、市長の計画案に対しては、事業成立性等から「このままではだめだ」との指摘が、多くの議員・会派からされた。しかし市長はその案に固執し、それを前提にした暫定予算を提案している。

これは、議会との信頼関係を市長自らが損なうものだ。

《保育園民営化の方針について》

暫定予算には保育園土地取得の予算が組まれている。これ自体は市長のこれまでの表明からしても、当然のことである。

しかし市長は、それに乗じて、保育園の運営形態について全く市民に説明せず、当事者との合意形成もされていない「公設民営化」について、決定事項であるかのように施政方針に記入し、市報でも広報した。

このようなやり方は、市の最高規範として市長自身が位置づけている自治基本条例に違反するものだ。この前提に立った暫定予算は、本来のあり方を大きく逸脱するものであり、認めるわけにはいかない。

《市は基礎自治体としての責任を果たせ》

市民のくらしの厳しさは、待たなしの事態になっている。国分寺市が基礎自治体としての責任を果たすために、市民参加と合意形成、情報の共有について、議会の指摘を真摯に受け止めることを強く求める。



非管理職、技労職の 26市中最高給を改善せよ

無会派

甲斐 よしと (賛成)

市長が成果という給与改革に私が反論してきた事の正しさが都の公表で証明された。だから、昇任試験に応じず、技能労務職も任用替えに応じず、責任意欲停滞と私が主張してきた通りだ。北口再開案は西街区ビルの保留床を3月は商業、業務床で押し切り、5月は全て住宅、9月は住宅の一部を商業、業務床を36億で市が買う表明だが、財政フレームに計上せず、民間が売れないと言うものを、あたかも市が売れるが如く答弁し、莫大な負担の行方に無責任極まりない。私の請求資料から都に「このまま進めるのは厳しい」と言われながら、市長選前に賠償補償リスクのある事業認可を推した事が市民への背信行為だと明らかになり責任は甚大だ。給与改定は約束され明日からの暫定のみやむなく認める。

混迷する行政 そして再開案の抱える課題

無会派 (新和会)

いとう 太郎 (賛成)

今回の予算の審査に当たって、緊迫した空気で質疑が行われると期待しておりましたが、行政の不明瞭な答弁、資料の差し替え、答弁調整・整理等が多くあり、今国分寺市が抱えている厳しい課題を認識しているとは言えず残念に思います。又私が6月議会で指摘した職員給与や手当の削減について、12月議会で議案として提出し、平成23年4月から施行するとの市長のご決断もありました。12月議会には再開案の方向性が示される事を私は期待し、見守る立場でいたいと思います。そして議会の責任を問うとの報道もありました。実際9カ月の暫定予算になる訳ですが、まだ一度も議会は本予算の採決をしておりません。私は今回の本予算は採決をして議員としての責任を果たしたかったと思います。

市政を
問う

平成22年第3回定例会 一般質問の質問事項・答弁の要旨

議員の一般質問の質問事項及び答弁の要旨について、一定のスペース内で様式は自由に各議員がまとめたものを一般質問の順番で掲載しています。

行財政改革と民間委託 (パート2)

無会派 (新和会) いとう 太郎

1) 市の収入 (歳入) について

Q 今後10年の収入について、市では毎年度平均して0.5%増で見込んでいますが、その根拠をまずお示し頂けますか?

総務部長) 国の制度改正で控除が廃止になることや固定資産税の評価替え等を見込んでいる。

Q 行政の仕事をするにあたって、景気の動向や国の動向に十二分に配慮した施策の運営を考えて頂きたいと思いますが、いかがでしょうか?

政策部長) ホームページ等で情報を収集して、的確な数値にしていきたいと思っています。

2) 市の支出 (歳出) について

人件費の定期昇給率1.67%増に設定されていま

すが、人事院の勧告を考慮した場合、-1.5%ですので、ほぼ相殺されると考えられますが、どのようにお考えですか?

総務部長) 年齢によってばらつきがあると考えています。

Q 今回の予算特別委員会で、国分寺市の職員の内いくつかの職責について26市の中で一番高い給料を支給していることに対して、市長が表明された給与表の都準拠と住宅手当の支給方法の改定とは別に、普通退職金の中膨れの問題や都人勧の数値を反映させなければいけないという人件費に係わる課題が山積していますが、どのような対応を考えていますか?

市長) 4月に職員組合に対して文書で申し入れをしていますので、今後労使交渉を精力的に重ねていきたい。☆その他、学童保育の民設民営のあり方やアニメの観光資源化について質問!



閉会中の委員会等

11月2日 (火) 議会運営委員会

11月4日 (木) 厚生委員会文教委員会
連合審査会

11月9日 (火) 建設環境委員会

11月11日 (木) 厚生委員会

11月19日 (金) 代表者会議

議会運営委員会

委員会は市役所第1庁舎3階第1・2委員会室で、午前9時30分から開始予定です。

議事担当 (内468)